

平成29年度 第1回 認知症地域支援体制推進全国合同セミナー  
 ～認知症の本人と家族が地域でよりよく暮らすため支援体制を共に築いていくために～  
 認知症介護研究・研修東京センター

# プログラム

【1日目】 6月22日（木）

※1日目の座席：都道府県混合・市区町村/地域混合

時間	内容
13:00～13:10	あいさつ、セミナーのねらい
13:10～13:40	1. 認知症施策の方向性と展開 厚生労働省老健局総務課認知症施策推進室
13:40～14:15	2. 認知症施策・支援体制構築に向けて：今やるべきこと、できることは何か 認知症介護研究・研修東京センター
14:15～14:30	休憩：各地域のポスター・参考資料等の閲覧・ネットワーキング
14:30～16:00	3. 他の自治体の取組みからヒントを得よう：その1  報告1：地域と市区町村、都道府県が方向性と力を合わせて 経年的に取り組む  京都府丹後保健所企画調整室 川口 秀子 さん 京丹後市健康長寿福祉部長寿福祉課 竹内 歩己 さん 京丹後市健康長寿福祉部長寿福祉課 藤村 綾 さん  ○この地域の取組みのここに注目！（報告者と共に確認しよう）  ◆質疑応答  報告2：行政と事業者が企画段階から話し合いを重ね、互いの力を 活かし合いながら地域に根差した施策や取組みを拡充  霧島市保健福祉部長寿・障害福祉課 池田 宏幸 さん 霧島市地域密着型サービス事業者連合会 黒岩 尚文 さん  ○この地域の取組みのここに注目！（報告者と共に確認しよう）  ◆質疑応答
16:00～16:15	休憩：各地域のポスター・参考資料等の閲覧・ネットワーキング
16:15～17:30	4. わが地域の取組みの今とこれから：報告を活かして自地域の取組みを考える 1) 個人ワーク ①報告から参考になったこと、気づき ②自地域の取組みに、どう活かせるか 2) 他地域の参加者と話し合おう：グループワーク ③情報交換：自地域の現在の取組みと個人ワークを通して考えたこと ④討 議：自分の立場を活かしてやってみたいこと  「わがまちからの発信シート：ここが知りたい、これを伝えたい」  本日のまとめと明日のオリエンテーション

■17:30～19:00 希望者による情報交換とネットワーキング

## 【2日目】 6月23日（金）

※2日目の座席は、自地域/近隣地域ごとに（終日）

時 間	内 容
9:30～ 9:40	○本日の進め方
9:40～10:45	5. セミナー1日目の情報や気づきをもちより、話し合おう ～他地域情報を最大限活かし合おう～  グループワーク 1) 自地域の取組みに活かしたい他地域の取組み情報の共有 2) 自地域の取組みの課題、注力すべき点の確認と共有
10:45～11:00	休 憩： 各地域のポスター・参考資料等の閲覧・ネットワーキング
11:00～12:30	6. 他の自治体の取組みからヒントを得よう：その2  報告3：認知症の人の声を聴くことから始まった地域人財のつながり ～人財が生み出す認知症施策と地域包括ケアシステムとの連動～ 大崎市民生部高齢介護課高齢福祉係 齋藤 瞳 さん 大崎市民生部社会福祉課地域包括ケア推進室 中川 由紀代 さん ○この地域の取組みのここに注目！（報告者と共に確認しよう）  ◆質疑応答  7. サプライズ・トーク 認知症の旅をともに歩いていくわたしたち 同志・相棒としてお伝えしたいこと （東京都町田市） 本人 + パートナー / 認知症とともに歩む会
12:30～13:30	昼 休 憩： ネットワーキング・ポスター・参考資料の閲覧
13:30～14:30	8. 今、やるべきこと、できることはこれだ！ アイディアを出し合おう ～わが自治体/地域の課題をクリアしていくために～ ・情報提供 ・グループワーク + 全体共有
14:30～14:45	休 憩： 各地域のポスター・参考資料等の閲覧・ネットワーキング
14:45～15:45	9. 今年度、そして来年度の取組をどう展開するか ・個人ワーク 2日間の情報・手がかりを、整理しておこう ・グループワーク ・全体で ・他地域の今後の取組みの企画、アイディアを参考にし合おう  ◆質疑応答、意見交換
15:45～16:00	○まとめ ○今後について